

電気料金および託送料金の見直しについて

平成20年7月10日
東北電力株式会社

当社は、6月27日開催の定例社長記者会見において、電気料金および託送料金の見直しについて検討中である旨お知らせしておりましたが、本年9月を目途に電気料金および託送料金を見直すことといたしましたので、お知らせいたします。

当社では、平成18年7月に電気料金を改定いたしましたが、その後の急激な燃料価格の上昇などにより燃料費の負担が大幅に増加しております。また、設備関係費等につきましては、安全確保・安定供給に向けた設備体質強化を進める一方、コスト全般にわたる徹底した効率化に取り組んでまいりました。

このように、料金算定の前提が大きく変化している状況を踏まえ、電気料金および託送料金の見直しを行うこととしたものです。

電気料金につきましては、費用全般を見直す中で、燃料費について最近の実勢価格を反映する一方、今後の効率化努力を最大限織り込むことなどにより、見直し後の9月分の電気料金は、燃料費調整額を加算した見直し前の水準を維持することといたします。

また、今回の燃料費調整額の算定に用いる基準燃料価格は、平成20年1～3月の通関統計にもとづいて見直すことといたしますが、本年10月分～12月分の電気料金につきましては燃料費調整を行わない方向で検討しております。

託送料金につきましては、これまで取組んできた効率化などを織り込んだ結果、引下げが可能となる見込みであります。

詳細につきましては、まともり次第お知らせいたします。

以上